

(公印省略)
令和4年11月28日

関係所属長 様

群馬県柔道連盟
会長 鳥居 吉二

令和5年
群馬県柔道選手権大会兼関東柔道選手権大会群馬県予選
群馬県女子柔道選手権大会兼関東女子柔道選手権大会群馬県予選の開催について

平素から当連盟の行事にご理解ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。
標記の件について、下記のとおり開催いたしますので、貴管下の選手への出場についてご高配をお願いいたします。

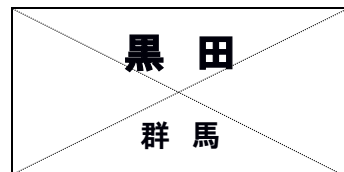
記

1. 日 時 令和5年1月29日(日) 9:00開館 10:20開会式 10:30試合開始
9:45審判監督会議(第4会議室)
2. 会 場 ALSOKぐんま武道館 第一道場 前橋市関根町800 電話027-234-5555
3. 参加資格
 - (1) 選手は日本国籍を有し、当該年度全日本柔道連盟に登録している者とする。
 - (2) 群馬県柔道連盟を通して令和4年度の全日本柔道連盟登録手続きを行っており、群馬県に住居・勤務・在学の実態の伴ういずれかの条件を満たしていること。卒業・転勤等により、実態の伴う現住所の変更、勤務する会社、通学する学校の所在地に変更がある場合には、変更先の地区から出場することが出来る。この場合、速やかに登録変更の手続きを行わなければならない。
 - (3) 群馬県柔道選手権大会は、高校生以上の者とする。高校生の場合、令和4年度の全国高校総体群馬県予選のベスト4の者とする。
 - (4) 群馬県女子柔道選手権大会は大会当日に中学1年生以上の者とする。中学生の場合、群馬県中学校体育連盟柔道専門部より推薦のあった者とする。
 - (5) 一般・大学生については、所属の出場人数の上限はない。
4. 試合方法 トーナメント戦で行う。(男女共にベスト8進出者による敗者復活戦を行い順位決定をする。)
5. 審判規定
 - (1) 最新の国際柔道連盟試合審判規定で行う。
 - (2) 試合時間は、4分間とする。(男女とも) 試合時間内にスコアに差が無い場合はゴールデンスコアによる時間無制限の延長戦を行う。
 - (3) スコアは「一本」「技有」「有効」の3種類とし、「技有」が2つで合せ技「一本」とする。抑え込みの時間は20秒で「一本」、15秒以上で「技有」、10秒以上で「有効」とする。
 - (4) 罰則等その他については、最新の国際柔道連盟試合審判規定にて行う。
※勝敗の判定基準は、「一本」「技有」「有効」のテクニカルスコアでのみ決着がつくこととする。直接もしくは累計による「反則負け」を除き、「指導」(1回、2回)の違いだけでは勝敗を決しない。「指導」は相手のスコアとはならない。規定の試合時間が終了した時点で、試合両者にスコアがない場合、もしくはスコアが同等の場合「指導」の有無に関わらずその試合はゴールデンスコアに突入する。ゴールデンスコアに入る前の規定時間内に与えられたスコア、並びに罰則は、引き続きスコアボードに反映される。スコアをとった時点、または「反則負け」が与えられた時点でゴールデンスコアは終了する。
 - (5) 全柔連柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。(赤ラベルのみ使用可)
6. 表 彰 1位、2位、3位(2名)の計4名を表彰する。

7. 組合せ 令和5年1月14日(土) 15:00～ぐんま武道館第4会議室にて県柔連強化部員にて行う。

8. ゼッケン 出場選手は例のとおり、柔道衣に付けること。ゼッケンの無い者は、出場できない。
(例)

- (1) 布地は白色、(晒 太綾)
- (2) サイズは、横30～35cm 縦25～30cm
- (3) 苗字は上側2/3、所属名は下側1/3
- (4) 書体は楷書で、太いゴシック体または明朝体とし、男子は黒字、女子は赤字。
- (5) 縫い付け場所は後ろ襟から5～10cm下部、対角線にも強い糸で縫い付ける。



9. 参加申込

- (1) 期 日 令和5年1月4日(水)までに必着すること。
- (2) 様 式 別紙参加申込用紙を使用すること。
- (3) 参加料 1,000円(傷害保険含)を当日受付で集金する。なお、申込後不参加の場合も納入すること。
- (4) 申込先 出場選手は所定の申込用紙に必要事項を記入の上、下記宛に郵送とEメールの両方で申し込むこと。
〒370-3524 高崎市中泉町654-9 黒田圭一あて
Eメールアドレス **gunmajudo@gmail.com**
問い合わせ先 090-3098-6302 (黒田携帯)

10. 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、観客(選手1名に対し1名)・監督(1名)・選手・帯同者(選手1名に対し1名)・大会役員・審判員・係員等すべての入場者が別紙健康記録表を提出すること。
- (2) 全柔連の新型コロナウイルス感染症対策指針を遵守して大会運営を行うとともに、健康記録表の未提出及び入場時の検温において37.5度以上の発熱がある者は入場できない。
- (3) 今後の感染状況によっては無観客試合にするなど変更する場合がありますのでその時は群柔連ホームページで知らせる。

11. その他

- (1) 群馬県柔道選手権大会上位6名、群馬県女子柔道選手権大会上位7名は、令和5年3月19日(日) 10時開会式、山梨県小瀬武道館アリーナにおいて開催される関東柔道選手権の出場権を得る。
- (2) 関東柔道選手権大会に出場する男子6名、女子7名の監督(選手)は、大会終了後、参加費1,000円を本部黒田まで納入し、出場選手1名につきコーチ1名と帯同選手1名を決めてその方の住所と携帯番号を報告する。
- (3) 関東柔道選手権大会会場に入場する全員が、群柔連のホームページに以下の6点を掲載しているの健康記録表をプリントアウトして記入、入場時に提出する。 1. R5 関東選手権大会要項 2. R5 コロナ対策と大会運営方針(別紙) 3. R5 大会運営方針(別紙) 4. R5 健康記録表(選手用) 5. R5 健康記録表(選手以外) 6. R5 健康記録表(記入例)
- (4) 脳震盪について(選手及び指導者は、下記事項を遵守すること。)
 - ①大会前1ヶ月以内の脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の治療を受け、出場の許可を得ること。
 - ②大会中、脳震盪を受傷した者は継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急専門医の精査を受けること。
 - ③練習の再開に関しては、専門医の診断を受け、許可を得ること。